

令和3年度 保土ヶ谷区個性ある区づくり推進費【統合事務事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書 番号	事業名	3年度		2年度		増△減(3-2)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	統合事務費	23,786	21,986	24,938	23,138	△ 1,152	△ 1,152
2	広報よこはま発行事業	8,744	7,699	8,128	7,019	616	680
3	広聴の相談事業	696	696	670	670	26	26
4	クリーンタウンほどがや事業	655	655	668	668	△ 13	△ 13
5	消費生活対策事業	101	101	101	101	0	0
6	緊急時情報システム事業	544	544	290	290	254	254
7	スポーツ推進委員事業	3,540	3,540	2,270	2,270	1,270	1,270
8	青少年指導員事業	3,910	3,910	4,975	4,975	△ 1,065	△ 1,065
9	学校・家庭・地域連携事業	960	960	960	960	0	0
10	健康づくり月間事業	180	180	180	180	0	0

(様式5-1) 令和3年度 事業計画書【統合事務事業費】

[保土ケ谷区 総務 課]

No.	1
-----	---

予算区分	区役所総務費	性質・課題区分	その他	事業開始年度	平成26年度
------	--------	---------	-----	--------	--------

事業名
統合事務費

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	23,786		1,800			21,986
前年度	24,938		1,800			23,138
増△減	△ 1,152	0	0	0	0	△ 1,152

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度
予算	事業費	23,602	24,371	24,908
決算	メリット+一般財源	22,714	22,714	23,143
決算	事業費	23,437	24,607	25,573
決算	メリット+一般財源	22,464	23,035	23,785

歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	24,000	24,000
決算	一般財源	22,200	22,200

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名 ( )、日付 ( 年 月 )  
無

事業の概要 (目的)	効率的な経費執行により、区役所事務を円滑に遂行します。
------------	-----------------------------

(説明)

運営方針等との関係

【実績の推移・今後見込み】

区役所運営に必要な事務経費を一括管理し、厳しい財政事情の中、効率的・効果的に事務経費を執行します。

【実施内容】

効率的な経費執行により、区役所事務を円滑に遂行します。  
課別の内訳は下表のとおり。

【事業費の内訳】

(単位：千円)

細目事業	本年度	前年度	差引	説明
総務課	3,730	3,978	△ 248	事務見直しによる減
区政推進課	847	927	△ 80	事務見直しによる減
地域振興課	1,711	1,950	△ 239	事務見直しによる減
戸籍課	2,527	2,876	△ 349	事務見直しによる減
税務課	352	417	△ 65	事務見直しによる減
福祉保健課	1,085	1,264	△ 179	事務見直しによる減
高齢・障害支援課	1,490	1,668	△ 178	事務見直しによる減
こども家庭支援課	1,161	1,227	△ 66	事務見直しによる減
生活支援課	10,228	10,226	2	実績に基づく増
土木事務所	655	405	250	実績に基づく増
			0	
合計	23,786	24,938	△ 1,152	

本資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	予算調整係
	中山 陽子	多賀谷 亜希	小森 健士朗

(保土ケ谷区 - 事)

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名	広報よこはま発行事業
-----	------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--------------------------------------------------------------------

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源
		国・県	諸収入		
本年度	8,744		1,045		7,699
前年度	8,128		1,109		7,019
増△減	616	0	△64	0	680

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予 算 事業費	7,281	6,988	7,794
決算 メリット+一般財源	6,345	5,956	6,738
決 算 事業費	7,110	6,911	7,434
決算 メリット+一般財源	6,015	5,814	6,335

歳出	令和4年度	令和5年度
予 算 事業費	8,500	8,500
決算 一般財源	7,390	7,390
方針に関する決裁 種別( )	有:件名( )、日付(年月)	
	(無)	

事業の概要 (目的)	「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行することにより、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。
------------	------------------------------------------------------------------

(説明)					
1 地域の課題等	<p>・高齢者を中心としたインターネット環境のない世帯にとっては、紙媒体による広報へのニーズが依然高く、広報ほどがや区版のさらなる充実が求められます。(平成29年度「横浜市の広報に関するアンケート」では、市政情報の入手方法として「広報よこはま」が70%で1位、年齢層が高くなるにつれ読む人の割合が増えることが分かっています)</p> <p>・既存の読者に加え、若者などこれまで広報紙を読んでいない層まで読者層を広げる必要があります。若者が興味を引く内容を精査して、紙面を充実させていく必要があります。</p>				
地域の課題等の収集手段	5 区民アンケート				
2 運営方針等との関係	令和2年度 保土ヶ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「魅力あるまちづくり」				
3 根拠法令・要綱等	広報よこはま ほどがや区版発行要領、広報よこはま区版お知らせ記事掲載要領				
【実績の推移・今後見込み】					
項目	29年度	30年度	R1年度	R2年度見込み	R3年度見込み
広報よこはま印刷部数実績	1,091,400	1,094,100	1,094,500	1,088,000	1,088,000
【実施内容】					
<p>・「広報よこはま ほどがや区版 制作コンセプト」に基づき、読者(区民)の視点に立って、より分かりやすい充実した紙面を毎月作成します。</p> <p>・紙媒体になじみのない若者層については、ツイッターを通じた周知や国大生によるコラムの掲載を継続します。</p>					
【事業費の内訳】					
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	
広報よこはま発行事業	8,744	8,128	616	前年度実績に伴う増	
			0		
			0		
			0		
			0		
事業費合計	8,744	8,128	616		
【根拠とするデータ等】					
平成29年度「横浜市の広報に関するアンケート」、令和2年1月号「広報ほどがや区版お年玉アンケート」					

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 宮本 薫	係長 河村 幸織	広報相談係 鈴木 涼太
--------------------	---------	----------	-------------

[保土ケ谷区 区政推進課]

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名 広聴の相談事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 該当なし
	中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	696	0	0			696
前年度	670					670
増△減	26	0	0	0	0	26

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	695	710	710	予算	事業費	696	696
	メリット+一般財源	695	710	710		一般財源	696	696
決算	事業費	695	710	710	方針に関する決裁 種別( )			
決算	メリット+一般財源	695	710	710	有:件名( )、日付(年月)			

事業の概要 (目的)	区民の多様な相談事項に応じて、法律相談等の機会を提供します。
---------------	--------------------------------

(説明)

1 地域の課題等

- ・法律相談等の専門相談については、さらに多くの区民に利用してもらえよう、案内や広報等を充実させる必要があります。
- ・平成31年度の法律相談の相談実績は95%、司法書士相談は88%となり、比較的利用率が低かった司法書士相談の利用率を向上させることができました。

地域の課題等の収集手段 1 日常の窓口対応等

2 運営方針等との関係 令和2年度 保土ケ谷区運営方針 目標達成に向けた施策 「つながり・支えあいの推進」

3 根拠法令・要綱等 保土ケ谷区運営方針

【実績の推移・今後見込み】

- ・法律相談 年25回・151名(平成31年度実績)

【実施内容】

- ・区民の特殊な相談事項に応じるため、弁護士等による法律相談等を電話取次方式にて実施。  
※コロナ禍においても面談による相談が可能となるようアクリル板設置等の準備をすすめる。  
法律相談…保土ケ谷区役所にて、毎月第1・3・5火曜日(年26回)実施 ※ほか神奈川県司法書士会の無償提供相談
- ・司法書士相談の利用率を上げるため、法律相談の予約希望者から相談内容をよく聴取し、相続関係の相談を司法書士相談に振り替える。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
専門相談(法律相談)事業	696	670	26	法律相談の開催回数増による
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	696	670	26	

【根拠とするデータ等】  
神奈川県弁護士会から徴収した見積書

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談 係長
	宮本 薫	河村 幸織	北見 秋満

[ 保土ヶ谷区 地域振興 課 ]

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成8年度
------	-----------	---------	------	--------	-------

事業名	クリーンタウンほどがや事業
-----	---------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	○

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
11	6

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	655					655
前年度	668					668
増△減	△ 13	0	0	0	0	△ 13

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	672	664	668	予算	事業費	655	655
	メリット+一般財源	672	664	668		一般財源	655	655
決算	事業費	697	531	578	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名 ( )、日付 ( 年 月 ) 無			
決算	メリット+一般財源	697	531	578				

事業の概要 (目的)	次世代につながる魅力あるほどがやのまちづくりをめざし、「ヨコハマ3R夢 (スリム) プラン」事業の推進と街の美化事業に取り組みます。
------------	--------------------------------------------------------------------

(説明)				
1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ヨコハマ3R夢 (スリム) プラン」の更なる推進のためには、ごみの分別や3Rに関する啓発活動が引き続き求められています。</li> <li>地域と連携しながら清潔できれいなまちづくりを引き続き目指していく必要があります。</li> </ul>			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 7 関係団体からの要望			
2 運営方針等との関係	令和2年度保土ヶ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「魅力あるまちづくり」			
3 根拠法令・要綱等	廃棄物処理法、横浜市廃棄物等の減量化・資源化及び適正処理に関する条例、横浜市廃棄物処理計画、横浜市空き缶等及び吸殻等の散乱防止に関する条例、区美化推進員要綱			
【実績の推移・今後見込み】				
ごみと資源の実績 (原単位 人/日)				
元年度	2年度 (見込み)	3年度 (見込み)		
604g	602g	602g		
【実施内容】				
クリーンタウンほどがや事業 以下の事業の実施により、清潔できれいなまちづくりを目指します。 (1) 区内美化推進重点地区の美化推進 (3コース 5名 週1回 美化推進重点地区の清掃実施) (2) 清掃の支援 (地域清掃用のごみ袋の年間を通じた配布)				
【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
クリーンタウンほどがや事業	655	668	△ 13	地域清掃用ごみ袋契約単価の減
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	655	668	△ 13	
【根拠とするデータ等】				
美化推進員活動報告				

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 米村 卓郎	係長 青木 雅徳	係 亀井 隆
--------------------	-------------	-------------	-----------

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成6年度
------	-----------	---------	----------	--------	-------

事業名
消費生活対策事業

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
14	6

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	101					101
前年度	101					101
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	107	101	101	予算	事業費	101	101
	メリット+一般財源	107	101	101		一般財源	101	101
決算	事業費	100	98	95	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	100	98	95	有:件名( )、日付(年月日)			

事業の概要(目的)	地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を図ります。
-----------	---------------------------------------------------

(説明)	
1 地域の課題等	横浜市消費生活総合センターによると、消費生活に関する相談は「身に覚えのない架空請求」、「デジタルコンテンツ」、「健康食品」など、依然として件数は高水準にあり、こうした被害防止のための情報提供を進めていく必要があります。
地域の課題等の収集手段	
2 運営方針等との関係	令和2年度保土ヶ谷区運営方針「暮らしの安全・安心の確保」
3 根拠法令・要綱等	横浜市消費生活条例

【実績の推移・今後見込み】

平成25年度より、市長委嘱の消費生活推進員の地区活動に代わり、区役所主導により、区内の消費生活の安定及び向上のため、啓発を行っています。内容としては、悪質商法未然防止、振り込め詐欺防止、食の安全・安心等について、地域の方々への普及啓発を進めています。

【実施内容】

《講演会》

経済局消費経済課や消費生活総合センターと連携し、区民の知識向上を図ります。

《啓発活動》

街頭または各種イベント内での啓発活動

啓発キャンペーン時に流行している消費生活に関する注意情報を明記し、目に留まりやすい仕掛けづくりをし、広く啓発を進めます。

消費生活に関する啓発グッズを作成します。

《情報提供》

横浜市消費生活総合センターが発行する「消費生活情報 よこはま暮らしナビ」を自治会町内会に掲示依頼をし、最新情報を提供します。

他区で開催する消費生活教室の案内も窓口に配架し、区民の知識習得を促します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
消費生活対策事業	101	101	0	
			0	
事業費合計	101	101	0	

【根拠とするデータ等】

消費生活総合センターへの相談件数は、平成29年から令和元年の3か年平均で約22,000件あり、高い需要が見受けられる。

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	椎葉 秀幸	関 弥生子	小粥 亮典

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	令和2年度
------	-------------	---------	----	--------	-------

事業名	緊急時情報システム事業
-----	-------------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
35	2
35	3
35	4

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	544					544
前年度	290					290
増△減	254	0	0	0	0	254

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	0	0	0	予算	事業費		
	メリット+一般財源	0	0	0		一般財源		
決算	事業費				方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源				有:件名( )、日付(年月)			

事業の概要(目的)	双方向機能を有する電話を利用した緊急時情報システムの運用を行い、災害等に関する緊急情報を区から直接、即時避難勧告対象区域に居住する区民に対して発信し、迅速な避難行動を促す。
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------

(説明)													
1 地域の課題等	<p>即時避難対象区域に指定されているエリアが11区域と18区の中でも多いため、集中豪雨や大型台風により土砂災害の発生が危惧される。そこで避難等に関する緊急情報を区民に適切に伝達するとともに、迅速な避難所の開設や広報活動が必要である。</p> <p>地域の課題等の収集手段 3 地区担当制度</p>												
2 運営方針等との関係	令和2年度保土ヶ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「暮らしの安全・安心の確保」												
3 根拠法令・要綱等	災害対策基本法、水防法等												
【実績の推移・今後見込み】 緊急時情報システム													
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>R元年度実績</th> <th>R2年度見込み</th> <th>R3年度見込み</th> </tr> <tr> <td>配信回数</td> <td>7回</td> <td>8回</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>配信件数</td> <td>2,415件</td> <td>1400件</td> <td>1050件</td> </tr> </table> <p>R元年度・・・1回あたりの通知数345件（登録者245名＋再通知100名） R2年度以降（見込み）・・・1回あたりの通知数175件（登録者名125名＋再通知50名）</p>		R元年度実績	R2年度見込み	R3年度見込み	配信回数	7回	8回	6回	配信件数	2,415件	1400件	1050件
	R元年度実績	R2年度見込み	R3年度見込み										
配信回数	7回	8回	6回										
配信件数	2,415件	1400件	1050件										
【実施内容】													
緊急時情報システム保守・運用（通年）													
【事業費の内訳】													
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明									
緊急時情報システム事業	544	290	254	保守・運用費									
			0	通信料積算による増									
			0										
			0										
			0										
事業費合計	544	290	254										
【根拠とするデータ等】													

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 中山 陽子	係長 三瓶 貢	庶務係 長尾 泰尚
--------------------	-------------	------------	--------------

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ推進委員事業
-----	------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
7	2

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,540					3,540
前年度	2,270					2,270
増△減	1,270	0	0	0	0	1,270

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	3,070	1,733	3,540	予算	事業費	2,270	3,540
	メリット+一般財源	3,070	1,733	3,540		一般財源	2,270	3,540
決算	事業費	3,033	1,733	3,539	方針に関する決裁種別( )			
	メリット+一般財源	3,033	1,733	3,539	有:件名( )、目付(年月)			
				(無)				

事業の概要(目的)	誰もが身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを推進し、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。
-----------	------------------------------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	地域でスポーツ活動の主体的な役割を果たしているスポーツ推進委員の活動を支援する取組が必要です。
----------	-------------------------------------------------

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	7 関係団体からの要望
-------------	------------	-------------

2 運営方針等との関係	令和2年度保土ヶ谷区運営方針 誰もが健やかに暮らせる環境づくり
-------------	------------------------------------

3 根拠法令・要綱等	スポーツ基本法、横浜市スポーツ振興基本計画、横浜市スポーツ推進委員規則、保土ヶ谷区スポーツ活動推進事業補助金交付要綱、保土ヶ谷区スポーツ推進委員事業補助金交付要綱
------------	-----------------------------------------------------------------------------------

【実績の推移・今後見込み】

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度見込み
新任者研修	30	47	28	45	中止	40
審判・全体研修会	71	86	80	82	中止	80
スポーツ推進委員研修会	56	66	65	72	中止	65

【実施内容】

- スポーツ推進委員事業（スポーツ推進委員連絡協議会への補助）
  - 地域でのスポーツイベントを企画・運営し、区民がスポーツに親しむ機会を創出します。
  - 高齢者や障害者も競技に参加可能な行事を開催し、地域のノーマライゼーションへの関心を高めます。
  - 非常勤公務員として住民と行政のコーディネーター役を担い、スポーツを通していつまでも住み続けたいまち保土ヶ谷の実現に寄与します。
- スポーツ推進委員研修事業
  - 研修会の開催  
スポーツ推進委員の知識・技術の向上及び人的ネットワークの形成を図る研修を実施し、地域のスポーツレベルを向上させます。
  - 機関紙の発行  
スポーツ推進委員の活動を幅広くPRするため、広報誌（スポーツかるがも）を発行します。

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
スポーツ推進委員事業	3,360	2,090	1,270	委嘱事務隔年による増
スポーツ推進委員研修事業	180	180	0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	3,540	2,270	1,270	

【根拠とするデータ等】

スポーツ推進委員事業報告書

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 椎葉 秀幸	係長 飯島 拓	生涯学習係 鈴木 佑弥
--------------------	-------------	------------	----------------



[保土ヶ谷区 地域振興 課]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名
青少年指導員事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,910					3,910
前年度	4,975					4,975
増△減	△ 1,065	0	0	0	0	△ 1,065

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	3,010	4,079	3,710	予算	事業費	4,975	3,710
	メリット+一般財源	3,010	4,079	3,710		一般財源	4,975	3,710
決算	事業費	3,002	4,064	3,594	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) 無			
	メリット+一般財源	3,002	4,064	3,594				

事業の概要(目的)	青少年の健全育成を行うため、区または地域において青少年を対象にした事業を実施します。また、青少年の健全育成活動を推進する人材の育成及び研修事業を実施します。
-----------	--------------------------------------------------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	<p>・身近な地域で協力して青少年を育てていく環境を作ることが必要となっています。</p> <p>・地域での青少年育成者は若い世代の新規参入が少なくなっています。今後は、長期的に青少年育成に取り組める人材を育成することが求められています。そこで、青少年指導員のなり手を増やすことができるように、青少年指導員の活動を理解してもらえらるような、より効果的なPR活動を行う必要があります。</p>
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等      7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	令和2年度保土ヶ谷区運営方針 目標達成に向けた施策「誰もが健やかに暮らせる環境づくり」
3 根拠法令・要綱等	神奈川県青少年保護育成条例、神奈川県青少年指導員要綱、横浜市青少年指導員要綱、保土ヶ谷区青少年健全育成事業補助金交付要綱、保土ヶ谷区青少年指導員事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度見込み
手作り紙ヒョーキ大会参加者数	174人	257人	204人	180人	【中止】	240人
新春かるた大会参加者数	101人	107人	113人	107人	【中止】	150人
保土ヶ谷バンドバトル参加者数	10バンド(45人)	17バンド(74人)	13バンド(57人)	12バンド(53名)	15バンド(80人)	15バンド(80人)

※紙ヒョーキ大会およびかるた大会参加者数は区大会の参加者数であり、地域での予選大会参加者数は含めていません。

【実施内容】

- 青少年指導員事業
 

青少年指導員の健全育成活動の効果的推進と青少年の福祉増進のための活動を実施します。また、市・県レベルの活動への参加・協力、区行事への参画のほかに、指導員や地域相互の連絡調整、地域ニーズや問題点等の情報の共有化を図ることにより、円滑な育成活動を実施します。

また、青少年指導員の活動について、より効果的な形で実施できるように、話しあいなども含めた調整を行います。
- 青少年指導員研修事業
 

青少年指導員の資質向上のための研修会を実施します。
- 社会環境実態調査事業
 

青少年を取り巻く社会環境の健全化を推進するための各種調査活動を行います。

4 青少年健全育成促進事業

紙ヒコーキ、かるたなどを通じて、青少年の健全育成を図るとともに、地域交流の促進を図ることを目的とします。

- (1) 手作り紙ヒコーキ大会  
手作り紙ヒコーキの作り方や飛ばし方を教えながら、地域での子どもと大人の関わりを促進するとともに子どもの創造性を育てる大会を7月に実施します。
- (2) 新春かるた大会  
日本古来の伝統文化である百人一首を伝えながら、参加者同士の交流が図れる大会を1月に実施します。
- (3) 保土ヶ谷バンドバトル  
青少年のアイデアを活かした学生によるバンドの演奏会を行い、普段人前で演奏する機会の少ない学生に発表の機会を与え、人前で演奏することの楽しさを知ってもらいます。また、学生にスタッフとしても参加してもらい地域活動に参加するきっかけとしてもらい、青少年の健全育成を図るとともに、将来の街づくりの担い手の芽を育てます。
- (4) 広報計画等  
ア 内閣府が「全国青少年健全育成強化月間」と定めている11月に、青少年健全育成啓発チラシ・グッズを区民まつり等人通りの多い場所で配布します。  
イ 健全育成活動の重要性を広く区民にアピールするために、青少年健全育成団体である区青少年指導員協議会の広報誌を作成します。  
ウ 紙ヒコーキ大会、かるた大会等イベント開催時に保護者等若い世代に向けて青少年指導員活動をPRするパネルの展示やチラシの配布を行い、活動に対する理解の促進を図り、新たな担い手の確保につなげます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
青少年指導員事業	2,090	3,360	△ 1,270	活動着費の減
青少年指導員研修事業	57	52	5	研修内容に基づく増
社会環境実態調査事業	174	174	0	
青少年健全育成促進事業	1,589	1,389	200	感染症対策に基づく増
			0	
			0	
事業費合計	3,910	4,975	△ 1,065	

【根拠とするデータ等】

青少年指導員事業報告書、事業ごとのアンケート

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	生涯学習支援 係
	椎葉 秀幸	飯島 拓	ナイーム モハメドモアズ

[ 保土ケ谷区 こども家庭支援課 ]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	学校連携	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	------	--------	-------

事業名 学校・家庭・地域連携事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 25 6	事業評価 書番号 該当なし 事業評価 書番号
	<input type="checkbox"/> 中期計画-38の政策 <input type="checkbox"/> 中期計画-行政運営 <input type="checkbox"/> 中期計画-財政運営 <input type="checkbox"/> 重点事業 <input type="checkbox"/> 新規・拡充 <input type="checkbox"/> 温暖化対策関連事業		

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	960					960
前年度	960					960
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成29年度	平成30年度	令和元年度	歳出		令和4年度	令和5年度
予算	事業費	720	720	960	予算	事業費	960	960
	メリット+一般財源	720	720	960		一般財源	960	960
決算	事業費	720	720	960	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月日)			
	メリット+一般財源	720	720	960				

事業の概要(目的)	青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。
-----------	----------------------------------------------------------------

(説明)																																									
1 地域の課題等	<p>学校・家庭・地域が連携し、地域の特性を生かしながら、各中学校区単位（8組織）で非行防止と青少年の健全育成を目的に活動を行っています。事業開始以降、学校・家庭・地域のさらなる連携の必要性は高まってきており、非行防止や健全育成などこれまでの活動の水準を維持しつつ、地域づくり活動への子ども・保護者の参画など、より活発に活動したい学校の意欲に応えることが求められています。</p> <p>地域の課題等の収集手段 1 日常の窓口対応等 7 関係団体からの要望</p>																																								
2 運営方針等との関係	令和2年度保土ケ谷区運営方針 目標達成に向けた施策 つながり・支えあいの推進																																								
3 根拠法令・要綱等	保土ケ谷区学校・家庭・地域連携事業推進要綱 保土ケ谷区学校・家庭・地域連携事業交付金交付要綱																																								
【実績の推移・今後見込み】 保土ケ谷区中学校区 学校・家庭・地域連携事業実行委員会（8校区）に対して支援を実施します。 (過去の交付状況) 平成17年度：前年度比40%（1,723千円→1,060千円）削減 平成22年度：前年度比20%（1,060千円→810千円）削減するとともに公金外現金を廃止 平成25年度：前年度比10%（810千円→730千円）削減 平成26年度：前年度比10千円（区の事務費）削減 平成31年度：前年度比24千円（各校90千円→120千円）増額																																									
【実施内容】 学校職員・保護者（PTA）・自治会・スポーツ推進委員・青少年指導員等により組織された「学校・家庭・地域連携事業実行委員会」が展開する地域の子どもの交流や見守りなどの自主的な活動に対する、補助金交付・情報提供等による活動の支援を行う。																																									
【事業費の内訳】																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校・家庭・地域連携事業</td> <td>960</td> <td>960</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>960</td> <td>960</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	学校・家庭・地域連携事業	960	960	0					0					0					0					0					0		事業費合計	960	960	0		
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																																					
学校・家庭・地域連携事業	960	960	0																																						
			0																																						
			0																																						
			0																																						
			0																																						
			0																																						
事業費合計	960	960	0																																						
【根拠とするデータ等】 区内中学生人口：4,751人、小学生人口：9,260人																																									

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	大吉 進	矢吹 貴	矢吹 貴

[ 保土ヶ谷区 福祉保健 課 ]

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	令和2年度
------	-----------	---------	-------	--------	-------

事業名	健康づくり月間事業
-----	-----------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	○
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
15	1
15	2

事業評価書番号	該当なし
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			
		国・県	諸収入		一般財源
本年度	180				180
前年度	180				180
増△減	0	0	0	0	0

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予 算 事業費	180	180	180
メリット+一般財源	180	180	180
決 算 事業費	168	143	173
メリット+一般財源	168	143	173

歳出	令和4年度	令和5年度
予 算 事業費	180	180
一般財源	180	180

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
無

事業の概要(目的)	保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的に、9月から11月までを健康づくり月間と位置づけ、事業を実施します。
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内保健・医療機関及び各種市民団体と連携し、イベントなどあらゆる機会を捉え、区民のための健康づくりを進める。</li> <li>健康寿命を延伸するために、区民への正しい知識の普及と健康に対する意識の向上を図る。</li> <li>各ライフステージに応じた健康に資する取組を推進する。</li> </ul>		
地域の課題等の収集手段	5 区民アンケート	7 関係団体からの要望	
2 運営方針等との関係	令和2年度保土ヶ谷区運営方針 誰もが健やかに暮らせる環境づくり		
3 根拠法令・要綱等	健康増進普及月間実施要綱(厚生労働省)、横浜市健康づくり月間事業要綱		

【実績の推移・今後見込み】			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度見込み
1. 保土ヶ谷区歯科医師会「お口の健康フェスティバル」	100人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	200人
2. 保土ヶ谷区医師会「ほ도가や健康塾」	230人	217人	250人
3. 食品衛生協会「食中毒予防キャンペーン」	259人	300人	400人
4. ほ도가や区民まつり	荒天のため中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	3,100人
5. 保土ヶ谷区歯科医師会「口腔がん検診」	35人		30人
6. 健康づくり月間実行委員会	8月実施	7月実施	

【実施内容】

関係団体と連携し、健康づくり月間にイベントを実施する。

- 保土ヶ谷区歯科医師会「お口の健康フェスティバル」(令和3年9月 保土ヶ谷公会堂)：講演会及び健口体操等
- 保土ヶ谷区医師会「ほ도가や健康塾」(令和3年9月 保土ヶ谷公会堂)：講演会
- 食中毒予防キャンペーン(令和3年10月 場所は調整中)：パネル展示、手の汚れ度チェック等
- ほ도가や区民まつり出展(令和3年10月 県立保土ヶ谷公園)：歯周病セルフチェック、薬相談、野菜量チェック、検診啓発等
- 保土ヶ谷区歯科医師会「口腔がん検診」(令和3年10月 福祉保健センター)：検診及び啓発

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健康づくり月間事業	180	180	0	
事業費合計	180	180	0	

【根拠とするデータ等】

健康に関する市民意識調査(H25, H28)、区民満足度調査(H24)、特定健診結果(KDB; 協会けんぽ)、各種イベントアンケート、食育に関する市民意識調査(H21, H24, H26)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	檜崎 佳代子	廣部 孝昌	新井 良之 河内 泉